

事業所名

アトリエあいおん

支援プログラム

作成日

令和6年

9月

1日

法人（事業所）理念		制作活動を通して指先の巧緻性や表現力を養います。		
支援方針		自発的なコミュニケーションを促し、意思表示の手段を講じて支援する。また、将来の社会生活を見据えて支援者が共通の見通しを持ってサポートできるようにする。		
営業時間		平日：14時00分～18時00分（土、日、祝祭日 休業） 長期休暇：9時30分～16時30分（年末年始、臨時休業あり）	送迎実施の有無	あり なし
支 援 内 容				
本人支援	健康・生活	・定期的な心身の把握（適宜体温測定・体調把握と伝達）・生活リズムの安定（定期的かつ定時に通所・不登校生の状況把握）・上履き、スモックの着脱（鞆など所持品の整理と管理）・道具の片付けや準備・手洗い、トイレ、身だしなみ等の基本的な生活マナーの確認		
	運動・感覚	・絵画、工作を軸とした感覚的な制作活動全般 ・感覚的な表現（色鉛筆や絵具による枠内の塗り、グラデーション、絵具の混色、色の組み合わせ、色合い、構図、粘土による立体造形等）と制作に関わる切る、塗る、貼るなどの基本的な制作活動 ・制作中の姿勢保持		
	認知・行動	・絵画、工作を軸とした感覚的な制作活動全般 ・美術道具（ハサミ、糊、カッター、グルーガン、テープカッター、ステープラー、iPadを用いたイラストや動画、筆、鉛筆、絵具等）の基本的な扱い方と手順、指先の訓練		
	言語 コミュニケーション	・作品の感想を口頭、文章で表現・作品のイメージや方向性を言語化・制作に関わる職員からのアドバイスや相談・職員との会話（学校や休日の様子等） ・声の掛け方やタイミングなど場面に応じた会話		
	人間関係 社会性	・入室、退所時の挨拶、返事（名前を呼ばれたら、はいと返事をする）・道具の貸し借りの言葉かけや順番待ち、相手に対する配慮等 ・共同制作の活動を通してイメージの共有や協調性、役割分担を学ぶ・イベントなどの集団行動を通し地域や他所との交流を深める		
家族支援		事業所内面談において、成長の基盤となる家庭生活を安定・充実させるための相談援助を行う。保護者会（不定期開催）等で支援のポイントをレクチャーする。また、保護者同士が交流する機会を設ける。	移行支援	個々のニーズに応じて学校等利用者の関係機関との連携を図り、支援内容の情報共有を行う。
地域支援・地域連携		地域の放デイ連合会等へ参加し、情報の共有や連携を図る。	職員の質の向上	職員研修を実施し、支援力の向上を図る。支援の前後にミーティングを実施し、情報共有することで統一支援を行う。
主な行事等		・秋の展示会（毎年定期開催）・事業所外での展示会の開催・企業とのワークショップ・絵画コンクールへの出品・系列事業所との合同イベント		